



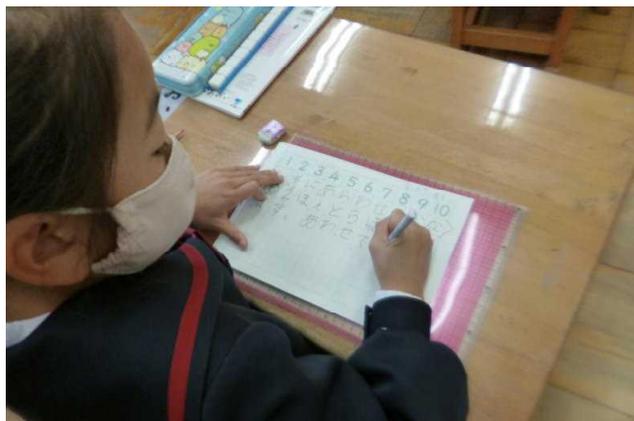
宝達山

目指す児童像

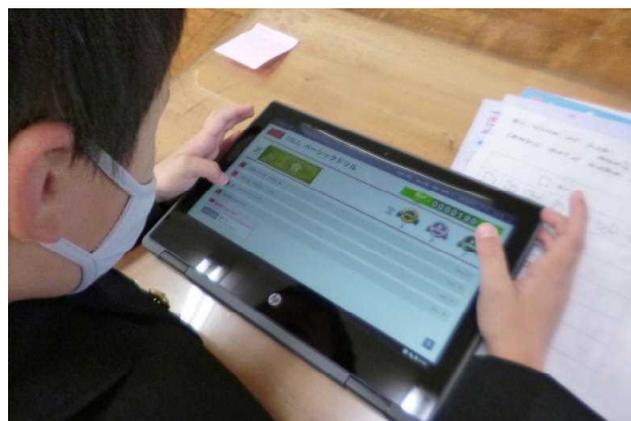
- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子

**さわやかな5月、新型コロナ感染予防をしながらも
宝達っ子は、成長しています。**

校長 金谷外志弘



1年生もノートを使って



全校児童がタブレットを使って学習を

さわやかな5月。本来ならば、学校では運動会を、また、PTAでは、奉仕作業や資源回収などこの季節に親子や地域との連携事業が行われる予定でした。しかし、ご案内の通り、県内では、新型コロナの感染拡大緊急事態が継続し、計画の延期や中止をさせていただきました。保護者の皆様には、ご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

学校では、**宝達っ子は、確実に成長しています**。入学して1ヶ月あまり、**1年生もノートに丁寧に文字**を書いて、国語や算数の授業に取り組んでいます。また、全学年で、4月からは、**学習のねらいに応じて、タブレットを使い、一人学習やグループ学習を行う**ようになりました。

今、小学校では、**新しい教育活動の英語活動やICT教育が進められています**。どんなことをしているのか家庭で子ども達との話題にさせていただけると幸いです。



ALT（英語指導助手）との学習

5月31日（月）人権の花教室がありました。

七尾人権擁護委員協議会、金沢地方法務局七尾支局と宝達志水町人権擁護委員の方々が来校し、5、6年生と一緒にプランターづくりを行いました。花を育てる優しい心で子ども達の人権意識を培っていきます。

